

【和合せいれの里だより 苦情受付と対応についてお詫びと訂正】

日頃より当園の運営にご理解ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。2025年8月発行の和合せいれの里だよりにおいて、苦情受付と対応に訂正がございました。

皆様には、謹んでお詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正いたします。

誤) 苦情受付と対応 2024年10月～2025年3月
期間中公表を希望する苦情はありませんでした

正) 障害者支援施設 みるとす

【苦情内容】

利用者ご本人より、「下剤内服後、排便が続いていた。ズボンが汚れるのを防ぐ為、排便が止まるまではズボンを下ろした状態にして掛布をかけておいて欲しい。と介護職員に要望した。短時間でズボンを上げてもらうつもりで言ったが、長時間ズボンを上げてもらえなかった。」との申し出がありました。

【苦情解決の結果】

当該職員に事実確認を行ったところ、排便が続いていた為、ズボンを上げるタイミングがつかめず、ズボンを下ろしたままにしてしまった事実があることが分かりました。今後は排便が落ち着いた時点でズボンを上げるように致します。ご利用者には介護主任より状況をお伝えし、ご理解いただきました。今後ともご利用者のお気持ちを考えた介護をご提供できるよう努めて参ります。